

「視聴者のみなさまと語る会 ～NHK経営委員とともに～」報告

- ・2014年9月13日（土）午後2時～5時（2～4時意見交換、4～5時「軍師官兵衛」プロデューサーの話）
- ・NHK岐阜放送局スタジオ
- ・出席者 視聴者の応募・当選者25名
NHK経営委員会委員長職務代行 上村達男（早稲田大学教授）
委員 中島尚正（海洋学園海洋中等教育学校長）
NHK執行部 理事 木田幸紀（制作担当）
理事 森永公紀（報道担当）
岐阜放送局局長 山内雄敦
司会（名古屋放送局）黒沢保裕 アナウンサー
- ・配布資料 プログラム・平成26年度収支予算と事業計画（要約）・事前アンケート集約プリント
平成24～26年度NHK経営計画（要約）・経営計画冊子

<事前アンケート集約結果>

1. 経営について

・受信料、収支

受信料を払っていない人に対して、どのような活動をしているのか

受信料不払い者に対しては、視聴制御（スクランブル）を行うべきではないか

・その他経営関係

NHKに対する評価について世論調査の結果をインターネットで公開してほしい。

国際放送「NHKワールド」の財源と受信料の関係はどのようになっているのか。

2. 放送について

・ニュース・報道

公正、不偏不党の立場で自主的編集を行ってほしい。

ニュースは圧力に屈しないという姿勢を見せてほしい。

政府になびかず、毅然とした意見や追求をしてほしい。

命を守るための報道、NHKが担うべき役割を更に充実して頂きたい。

ドキュメンタリー番組など問題や課題をきちんと捉えた鋭い切り込みのものが多く制作されており、長い時間をかけた取材や熱意が伝わってくる。

市民参加の長時間政治討論の番組においては、シナリオが既にあり、司会者が誘導しているように感じる。

・地域放送

地域放送は今後も充実させ、守るべきだと思う。

地域によって濃淡がないようにして美濃・西濃地域の情報発信を充実させてほしい。

「ほっとイブニングぎふ」「みのひだ情報局」もよく見ている。県内の催し情報を楽しみにしている。

地元情報のニュースで良いレポートがあるが、ゆっくり視聴できる時間帯に再度放送してほしい。

3. その他 番組関係等

視聴率に左右されない良質な番組を作してほしい。

視聴率調査対象世帯以外からも好きな番組を評価し、続編や同じような作品を制作してもらえる仕組みを作って欲しい。最近「見てみたい」と思える番組が増えたように感じる。

若い人が必ずしもうるさい番組を好むわけではない。

深夜放送が必要だとあまり感じない。放送されている意図はどこにあるのか。

最近、外部からの司会者・進行役・出演者が目立つようになったが、視聴者に媚びることなく、日本文化の理解に尽力いただける方を選考してほしい。

司会・進行、語り手、視聴者へのインタビューはNHKアナウンサーが務めるのが最適。

女子アナウンサーや気象予報士の服装が気になる。

漢字の違いや原稿の読み違いについて訂正する際「何が間違っていて、これが正しい」と明確に表示すべき。

「高校講座」の内容が希薄になってきたように感じる。若者の学習意欲向上に一工夫してほしい。

公共性が高く、民放との違いを知らせていく手段と機会をもっと考えても良いのでは。

番組内容の質の低下が感じられる。

再放送の日時をもっと簡単に知ることができないか。

BS放送の一部に良い番組がある。

高齢者を対象とした番組をもっと充実させてほしい。

高校野球だけでなく、剣道やなぎなた等、様々な試合を放送してほしい。

観覧告知をもっとたくさん流してほしい。

大河ドラマの告知をもっと放送してほしい。

<視聴者との意見交換1 ～ 経営全般について>

- Q (匿名) NHKが事実無根の報道やねつ造報道をしていて、反日プロパガンダ放送ばかりしている。NHKは全く腐っている。(例、在日コリアン1世が強制的に連れてこられた、従軍慰安婦等ありもしない事)これは日本人を卑しめ、愚弄するものだ。そうした偏った報道に靱井会長や百田委員が正そうとしているこれら経営委員が“口出し”するのは当然で、腐ったNHKの大手術をしようとしている。なのに上村委員は“報道干渉(があってはならない)”という。そんな上村委員は放送法違反で辞任すべき。
- また8/21に退職者有志の1500人が靱井会長他の罷免要求書を出したそうだが、そんなものは受け取るべきでない。この退職者こそがNHKを反日放送局にしてここまで腐敗させた張本人で不当な介入だ。経営委員は抗議すべきだ。(ほとんど怒声でわめく感じ。)
- (会場・アナ「お名前をおっしゃって下さい。」→質問者「質問で名前を名乗る義務はない!(怒声)」)
- Q (匿名) 受信料の公平負担から。カーナビ受信者に対し、ニュース・災害以外はスクランブルをかけるべき。
- A (上村委員) 放送法で経営委員の個別番組干渉を禁じているが、「感想・意見」禁じていない。私は百田さんに確認したが本人は「感想」だと言っている。
- 経営委員会は(ニュース・番組の)事実関係でどれが正しいかを確認する場ではない。NHKの使命は放送法の通り、多様な意見を提示して健全な民主主義の発展に資する。私が辞めるべき理由は何も無い。
- 「退職者の申し入れ」に関して。ありとあらゆる申し出をすべて受けている。スクランブルについては、「受信料を払わない人に見せない」という考え方でなく、「払ってない人も見ている」ことを意識して、よい放送を出すよう努力する。それによって「払ってください」、という方向をめざすべきだと思う。
- A (木田理事) カーナビへのスクランブルについては、現実的に困難。それより全国平均75%くらいの支払い率を少しずつ上げていく方が大事。「受信料」は(商業放送のような対価ではなく)どこでも誰でも見られる「公共放送」を支える負担金と考えてほしい。できるだけお願いしている。信頼確保に努力している。
- Q (匿名) 朝日新聞の福島原発事故報道で大きな問題があり、それを指摘した池上さんが排除された。報道責任者は、現場の実態を十分把握して報道するべきだと思うがどうか。「紅白歌合戦」の出演者が、理解できないような若手の歌手が多く出てくるが、出演する歌手の基準は何か?
- A (森永理事) 朝日新聞のことはコメントできないが、他人事ではない。重く受け止め早く正確な報道をめざしたい。
- (木田理事) 今のような意見は少なくない。しかし若い方から見るとまた意見が違う。好みはいろいろ。出場者の決め方はCD売り上げや視聴者アンケートなどいろいろなデータを参考にしている。
- Q (Sさん) 「ETV特集」「クローズアップ現代」やドキュメンタリーですばらしい番組も多い。しかし、今の靱井会長の就任記者会見での発言「従軍慰安婦は戦争をしている国にはどこでもあった」「オランダには今も「飾り窓」がある」は問題。国連人権委員会からも勧告が出ている。(会場の冒頭発言の人物から、執拗な妨害発言。司会がいさめる。)女性の立場から無視できない。控えてほしい。
- Q (Tさん) 政府寄り報道が多いと思う。靱井会長の発言はおかしい。放送法にあるように、権力からの独立、国民の知る権利のため、中立を保つため組織改革をしてほしい。靱井会長・百田氏・長谷川氏の罷免要求をします。上村様頑張ってください。
- Q NHKは公共放送だと言っているが、「公共」の定義は何か?長良川河口堰報道番組で、かつては批判的な報道もあったが、近年、批判的な放送はない。公共放送でなく、国策放送になっているのではないか。「見ない自由」が許されてもいい。今の放送制度は現代の社会に適合していないのではないか?
- A (森永理事) たいへん厳しい意見をいただいた。心していきたい。ただ原発再稼働や集団的自衛権の問題など世論が分かれる問題も多い。多くの見方を伝えたい。事実を放送すること。公平であること。日々現場では努力している。中央番組審議会の意見も聞き進めていきたい。
- A (上村委員) 靱井会長は発言を取り消している。しかし「個人的意見は考えは変わっていない」とも言い、はっきりしないところもある。経営委員会としては、会長発言には厳重に注意し、その後様子を見ている立場。経営委員の任免については国会同意人事なので、経営委員会は罷免できない。
- 「公共放送」の問題は簡単でない。受信料を払っているかどうかで放送の中身を決めてはならない。独・仏・英などでは、「公共財」という認識なら「見ても見なくても払う」という認識で、世帯ごとに徴収している。日本の社会・民主主義が成熟するためには、NHKとして問題提起する必要があるのではないか。
- Q (Tさん) 私はOBです。長くNHKで報道番組を作ってきた立場から、靱井会長のさまざまな言動は公共放送の会長にはふさわしく無いと考える。特にこの東海地域は受信料収納率が高く、NHKへの信頼が厚いだけに、放送の公共性やジャーナリズムへの信頼がゆらいでいることに、OBとしても大きな責任を感じている。経営委員会自身が、昨秋決めた「会長資格6項目」(公共放送の使命の理解・人格高潔・政治的中立など)は、まだ生きていないと考えるか。(例の人物の妨害発言あり。)
- A (上村委員) NHKは多様な意見に支えられ、その予算はこれまでは全政党の賛成で成立してきたが、今回そうならなかったのは残念。

会長選任の「6項目」の内規の件は、次期会長選では改めて再検討されるのではないかと。私はその時、経営委員ではないが。しかし6項目は普遍的価値を示したもので、変わらないのではないかと。思う。

- A (木田理事) 放送法 15 条に「NHKの目的」は「公共の福祉のためにあまねく全国で受信できるように」とある。その財源の受信料は「見たか見ないか」(対価)ではなく、制度を支えるもの。その前提は「NHKへの信頼」にある。そこが欠ければ説得力が生まれにくい。その基本は「自主自立」。さまざまなご意見は聞くが、ニュース・番組とも干渉されないで作ることに気を使っている。
- Q ネットでNHKのオンデマンドにスマホでアクセスすると、PCが優先されていて、スマホは飛ばされることが多い。NHKはヒマとカネがあるPCの視聴者を対象に作っていて、貧乏人にはアクセスしにくい。誰にでもアクセスできるサイトを作してほしい。
- A (山内局長) スマホでアクセスできるように設計しているが、東京にも伝える。

<視聴者との意見交換2 ~ 放送内容について>

- Q (Yさん) NHKの原発報道や憲法9条問題の報道は(私たちの感覚からは)ぼけていて埋没している。原発や憲法などは、日本の将来を左右する問題。もっと時間を割いて報道すべき。今週、月曜のNHK世論調査では重要な「政党支持率」、「憲法改正(解釈)」は質問項目について入っていないのはなぜか?国民のさまざまな意見を聞かせることが公共放送の義務ではないか。
- Q 災害時のテロップについて、L字型だったり、文字だったり、バラバラな印象だ。ニュースの音声とテロップが違っていたりする。消えてまた同じものが出ることもある。
- Q 東京都議会セクハラ野次問題で、テロップは「自分が早く結婚したほうがいいんじゃないか」となっていたが、音声を確認すると「みんなが(「みんなの党」が「維新」と)早く結婚したほうがいいんじゃないか(という皮肉)」になっていた(紙で示す)。ニュースの意味が違うのではないか。
- A (森永理事) 災害テロップは、必要性に合わせてやっている。情報量にもよる。セクハラ・テロップ問題、1度調べる。東京に伝えたい。憲法9条問題は憲法記念日あたりに報道しているし、集団的自衛権は「NHKスペシャル」「日曜討論」他で折に触れ複数回している。9月の世論調査は「組閣」中心になって「解釈改憲問題」に触れなかった。避けたわけではない。
- Q (Nさん) NHKファンなので「家族に乾杯」「朝ドラ」「ためしてがってん」「官兵衛」楽しみにしている。「クローズアップ現代」はタイムリーに報道しているのはいいが、早すぎてキッチンと取材しているのか心配だ。職員は寝てないのではないか。「官兵衛」のファンだが主人は史実と違うと言って見ない。若い女性アナウンサーの服装が、必要以上にミニスカートだったりする不自然。誰が決めているのか。
- Q いわき市で、震災後、復興支援の金でパチンコ店が満員になっているニュースがあった。パチンコ依存症の番組はあったが、それよりパチンコのギャンブル性自体を問題にして欲しい。
- A (森永理事) 「クローズアップ現代」1か月取材しているものもあるし、広島水害など急なものは、瞬発力も必要で機動的に作る。徹夜は当然ある。こどものゲーム依存やギャンブル依存症問題は何度も取り上げた。
- A (木田理事) 基本的にドラマ「官兵衛」はフィクション。楽しんでいただくのが第一。はっきりした事実は曲げていない。はっきりしていないことが多く、単に伝説だったり資料も曖昧だったりする。視点も主人公の設定による。アナの服装、アナウンス室に伝える。(黒澤アナ「スタイリストに決められた場合が多い」)ミニスカートばかりはかせている件。スタイリストさんに言います。
- Q 視聴者は詳しいことが分からない。NHKは「事業計画」などの情報をもっと発信してほしい。
- Q いじめ問題が深刻。事実を報道しているだけで、根本的な原因、対策を取りあげるべき。
- A (森永理事) 去年1年、いじめストップキャンペーン運動をした。今後も積極的に関わり、取り上げる。
- A (山内局長) ホームページや日曜のテレビに出しているつもり。さらなる方法を検討したい
- A (上村委員) 事業計画や経営委員会の内容、議事録を公表している。執行部と経営委員会は独立している。国によって「公共性」の考え方の違いがある。諸外国は官庁の介入が多いが、日本の総務省は介入しない前提だ。とすると経営委員会が監督すべき。分かりやすくはなっていないかも。事実の報道は確かに大事だが「NHKの考えを出す」ことも場合によって大切なこと。

上村委員: ネットが広がると受信料はどうなるか、など今後の問題は多い。今日は大切な問題が出されたと考えている。帰って執行部と協議する。

中島委員: 私は教育に関わっているが、NHKの影響は大きい。ご意見は反映させていきたい。

追記(参加者の感想)

最初の方が怒声で靱井会長支持と上村さんにもやめるよう言い、その後も反対意見には睨みつけたり、途中で怒声を発したりしたので、みなさん意見が言いにくかったと思います。私も「靱井会長・百田さん・長谷川さんの罷免を要求します。上村さん頑張ってください」と言うのにちょっと怖くて勇気が要りました。